



市街地復興事業情報 リバイブいしのまき

石巻市市街地復興工事調整会議調整事務局
(国土交通省北上川下流河川事務所・
宮城県東部土木事務所・石巻市復興企
画部) 内線 5513・5514

リバイブいしのまき最終号!

国・県・市が丸となって復旧・復興事業を乗り切るために設けられたこの石巻市市街地復興工事調整会議では、市民のみなさまの安全・安心の確保を目的に、「工事調整」、「市民生活の配慮」、「情報の共有」を三本柱とした事業調整等を行い、その取組におけるひとつとして、「リバイブいしのまき」の発信を続けてまいりました。

復興事業の進捗に伴い、この会議体は令和4年3月に解散することとなり、「リバイブいしのまき」につきましても、今回が最終号となります。これまで、ご愛読いただき、ありがとうございました。これからも公共工事は続いてまいります。引き続き、みなさまのご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



調整会議で行った取組の紹介

調整会議では、市民のみなさまに復興工事の内容をお伝えするための現場見学会や、安全対策を目的とした交通安全集会など、様々な取組を行ってまいりました。



内海橋の構造などの説明
(現場見学会)



もっこ体験
(小学生対象見学会)



工事施工業者による
交通安全集会



ダンプマスクを付けた
大型車両

写真で見る! 生まれ変わった石巻の街並み



門脇流留線(釜・大街道)



河川堤防(井内)



398号石巻バイパス(大瓜)



内海橋・河川堤防



防潮堤・防災緑地2号(渡波)



河川堤防・石巻かわみなと大橋・石巻中央排水ポンプ場・石巻市南浜マリーナ・石巻南浜津波復興祈念公園・復興公営住宅・海岸堤防



門脇流留線(魚町)

令和3年度

エスディーゼーズ

石巻市SDGsシンポジウム

令和4年
2月27日開催

Sustainable (サステナブル:持続可能な)
Development (ディベロップメント:開発)
Goals (ゴールズ:目標)

SDGs(持続可能な開発目標)は、地球上に住む全ての人が暮らしやすい社会を将来に引き継いでいくための世界共通の17の目標です。

人口減少・少子高齢化の中で、地域が連携・協力してSDGsの理念に基づき地域の課題解決を図り、そして、将来の地域を支える人材の育成を図っていくことで、持続可能な地域社会の実現を目指すことをテーマにシンポジウムを開催しました。

☎ SDGs移住定住推進課

プログラム

- 主催者あいさつ
石巻市長 齋藤正美
- 基調講演
内閣府地方創生推進事務局参事官 北廣雅之
- 石巻圏域2市1町のSDGs推進宣言
- 石巻圏域2市1町首長対談
石巻市長 齋藤正美
東松島市長 渥美巖
女川町長 須田善明
(一社)サステナブルコミュニティ共創機構
代表理事 横山泰治
- 石巻地域連携推進コンソーシアム取組発表
▶こめぼ商品化プロジェクト
▶Pepperプロジェクト
▶ロボットプログラミング教室プロジェクト
▶リノベーションプロジェクト
▶スマートコーチプロジェクト
▶石巻西高等学校
▶石巻商業高等学校・石巻専修大学浅沼ゼミ
▶石巻専修大学 大学開放センター

石巻圏域2市1町首長対談

「石巻圏域のSDGs連携で創る未来」



コーディネーターに(一社)サステナブルコミュニティ共創機構代表理事の横山氏を迎え、2市1町の首長による対談が行われました。SDGsを共通言語に圏域が連携して持続可能なまちづくりに取り組んでいくことについて意見が交わされました。

【石巻市 齋藤市長】

SDGsを進めていく上では、市町を越えた「お互いさま」という支え合いの仕組みづくりが要となる。経済、社会、環境の各側面で抱える課題を克服し、次世代へ誇りを持って継承できる、未来が見えるまちを作ることが我々の使命である。

【東松島市 渥美市長】

石巻圏域は歴史的に繋がりが深い地域である。2市1町が力を合わせ、さらに行政だけでなく官民一体となって取り組むことが大切。人口維持のため働く場を確保するほか、農業・漁業の振興とともに、地域にある豊かな自然を守っていくことが大事である。

【女川町 須田町長】

2市1町は日常的にも不可分な関係であり、連携した取り組みを進めやすい。堅苦しくではなく、住民の皆さんが気軽に取り組める空気づくり、社会が自然とSDGsの目指す方向に向かっていくようなあり方を目指したい。



石巻圏域2市1町のSDGs推進宣言

石巻市、東松島市、女川町の石巻圏域2市1町が連携してSDGsを推進していくことを宣言しました。

「圏域のスケールメリットを活かしながら、SDGsの理念の普及を広く図ることにより、圏域住民一人ひとりが主役としてこれまで以上の連携・協力を深め、SDGsの視点に立った地域課題を解決することで、持続可能な地域社会の実現を目指す」と宣言した後、2市1町の首長がそれぞれ宣言書に署名をしました。



▲宣言書への署名の介添えは、桜坂高校1年の阿部桜佳さん、阿部雅姫さん、佐藤朱莉さんの3人が務めました。



▲司会は、石巻西高校2年の安倍陽一さんと桜坂高校1年の阿部侑季さんが務めました。



シンポジウムの映像は、YouTubeから視聴できます。ぜひご覧ください!